

教育目標

自ら考え主体的に学ぶ生徒
明るく思いやりのある生徒
健康でよく働く生徒

学校だより「岩瀬ヶ丘」



第 2 号

平成30年 5月14日発行

須賀川市立第二中学校

☎75-2910

発行責任者：校長 高崎則行

誰かがいつも先頭に立って引っ張った修学旅行

4月11日(水)から13日(金)の2泊3日、3年生が修学旅行で関東方面に行ってきました。主な行程は次のとおりです。

【1日め】鎌倉大仏・鶴岡八幡宮⇒鎌倉・横浜市内の班別自主研修※1
⇒横浜中華街で夕食

※1…建長寺、カップヌードルミュージアム、赤レンガ倉庫、ランドマークタワー、みなとみらい技術館、小町通りなど

【2日め】浅草寺⇒都内自主研修※2⇒劇団四季「ライオンキング」

※2…国会議事堂、最高裁判所、東京税関、JAL機体整備場、食品サンプル制作体験、ジブリ美術館、TBS、日本テレビ

【3日め】東京ディズニーリゾート(ランドとシーに分かれて)



この修学旅行の印象を一言で言うならば、「誰かがいつも先頭に立って集団を引っ張っている。」ということでしょうか。

引率教師団では、学年主任の伊藤教諭が常に緊張感をもちながら全部の学級の情報収集を行い、的確に状況判断をして指示を送ってくれました。

さらに、教師全員が場面場面で代わる代わるリーダーを務め、その他の教師はフォロワーとして支えていました。また、班別自主研修が多かったので、生徒は普段以上に個々の主体的な判断と責任・協力が求められたはずですが、班別自主研修の時間帯に多くの班(生徒)に出会ったわけではありませんが、時折出会った班は、例えば電車を降りたときにすぐに班員が全員いるかどうかを確認する生徒がいたり、お昼を食べると

きに班員の全員が座れる座席を見つけて、一番後ろの一人にまで声をかけて席に誘ったりと、誰かがリーダーの役割を努めている姿を見かけることができました。

もちろん、3日間の旅行が何事もなく順調に進んだわけではありません。しかし、予定変更を余儀なくされるような大きな混乱を起こすことなく、生徒たちにとっても、私も含めた教師たちにとっても思い出に残る楽しい、充実した旅行になったのは、このような教師と生徒の姿勢があったからだと感じています。

今年の修学旅行のスローガンは、

責任 Responsibility 学習 Learning 協力 cooperation

です。この3つをモノサシにして旅行を評価しても、及第点をあげてもいいと私は振り返っています。



「須賀川二中の生徒です」と言える学校づくりの土台を支えます

中学校の生徒からなる最大の集団は生徒会です。その生徒会は、さらに小さな集団から成り立っています。「生徒会活動規約」を参考にして概観すると、代議員（会）、生徒会役員（会）、専門部会など、また、学年生徒会、各学級、生活班、さらには各部活動などの集団があります。生徒全員が「須賀川二中の生徒です。」と胸を張って言える学校をつくるためには、みんなが上にあげたような小さな集団の一員であることの意識を高め、全員でその実現を目指して活動していくことが大切になります。次の紹介する人たちは、学年生徒会と各学級でその活動の土台を支える人たちと言えるでしょう。

平成30年度前期学級役員一覧

組	役職名	第1学年	第2学年	第3学年
1	委員長	鮎澤 京奈	佐藤 美憂	齋藤 聖人
	副委員長	有我 佳悟	石井 雄大	村田 亜弥
2	委員長	吉村 彩乃	鈴木 遥菜	遠藤 彩音
	副委員長	伊藤 圭史	和田 拓真	添田 琉人
3	委員長	小室 芽	熊田 愛永	行方 和厚
	副委員長	菅野 流暉	生田目 藍斗	山田 陽菜
4	委員長	亀岡 花叶	橋本 心愛	岡本 翼
	副委員長	廣川 道太郎	橋本 祐亮	古田 光穂
5	委員長	阿部 すみれ	渡邊 迅	大内 啓悟
	副委員長	森 葵	有我 由宇	安田 梨々香
6	委員長	山崎 雄登	根本 結衣	山下 奈々
	副委員長	高橋 心優	吉田 航	橋本 蒼弥
7	委員長	薄井 梨咲	有我 碧紘	金澤 香純
	副委員長	車田 彪流	伊藤 陽奈多	佐山 悠輝
8	委員長	吉田美優		岩崎 心海
	副委員長	小針 悠太郎		岩本 翔太
9	委員長	井上 開智		※
	副委員長	榎本 優		※
10	委員長	※		笠井 士朗
	副委員長	※		根本 凌
11	委員長	吉田 健伸		※
	副委員長	小山 司		※

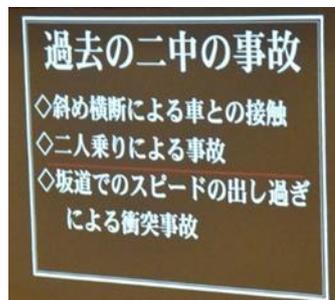


新学期早々4月9日（月）には、交通安全教室を開催しました。

本校でこれまでどのような指導を行ってきた、過去に

どのような事故が起きているか（上のスライド資料を参照）などを示しながら、ルールを正しく理解し、指導されたことを実行することがいかに大切かを呼びかけました。

昨年は、5月の大型連休あたりから、良く安全確認をせずに自転車で交差点に進入して自動車に接触するという事故が数件発生しています。軽微なケガですんだことは本当に幸いでした。今年は、そのような事故の報告をまだ受けていませんので、このまま1年間過ごしたいものと願っています。



この学校だよりは、本校 HP からご覧いただけます。